

2. 文学部オープン科目

キリスト教学専修

1 キリスト教学専修について

文学部では、英語文化学科、日本語・日本文学科、文化総合学科の3学科に置かれている各専修のほかに、文学部3学科に所属する全学生に開かれた共通のものとして、「キリスト教学専修」を設置し、2年次以降に開講される演習や特殊講義等の科目を通じて、卒業研究（論文）の作成に至るまでの道のりを確保しています。これらの科目を通じて、1年次に学んだキリスト教に関する基本的知識を深めることができるとともに、それを個々の関心に応じてさらに展開させることで、卒業研究（論文）の作成につなげていくことができます。

また、キリスト教学専修には「キリスト教学専修副専攻」が設置されています。専修が定める方法によって副専攻の届け出を行い、指定された科目群から規定の方法によって4年次終了までに20単位以上を修得することで、副専攻の修了が認定されます。指定科目群は「キリスト教と聖書」、「キリスト教の歴史」、「キリスト教の思想と文化」、「キリスト教学研究の基本」の四分野から成り立っています。「キリスト教学副専攻」の修了証は、自分が所属する学科の主専攻に加え、本学の建学の精神の柱であり、主に西洋の思想・文化の基盤のひとつとなっているキリスト教について集中的に学んだことを証明するものです。

キリスト教学専修の科目群・必要単位については、「キリスト教学専修履修要項」を参照してください。

2 2年次以降の履修科目について

キリスト教学専修では、2・3年次に履修可能な科目として、「キリスト教学特殊講義」と「キリスト教学演習」を開講しています。キリスト教学専修を主専攻として選択（卒業研究を履修）することを希望する場合は、下記の科目を2年次終了までに修得しておくことを推奨します。

- ・キリスト教概論2単位
- ・西洋史、西洋史入門4単位
- ・哲学、哲学入門、倫理学、倫理学入門から4単位

3 キリスト教学専修における卒業研究（論文）の作成に向けて

キリスト教学専修を主専攻として選択し、卒業研究（論文）を作成する場合には、卒業研究を履修する年度の前年度までに、専修が指定する科目群から「キリスト教学専修履修要項」にしたがって24単位以上を修得していなければなりません。このことが卒業年次においてキリスト教学専修の「卒業研究」を履修するための条件となります。

キリスト教学専修に関心のある学生は、自身の関心や履修科目について、文学部キリスト教学専修担当教員と必ず相談するようにしてください。